

令和5年
4月9日執行

福井県議会議員選挙(越前市今立郡南条郡選挙区)選挙公報

福井県選挙管理委員会

福井の **安心・健全・飛躍** を目指します



政策ポイント

●災害に強い県土、持続可能な福井

県民の安全最優先の原子力・自然災害対策、海のプラスチック汚染対策
河川・道路・海辺の安心環境づくり、省エネ・再エネの推進

●生涯を通しての教育

学び直しと再チャレンジできる社会、地場産業食材で健康食育
良い人間関係を育める遊びの推奨、職業系高校の充実とIT教育の充実

●女性・若者の活躍と共生社会

婚活と子育て世代への支援、性犯罪・DV・ハラスメントの助長防止
障がい者の価値を生み出す社会と自立促進、人口減少対策

●豊かな県土の発展

伝統産業・地場産業の振興、県産農産品の拡充や鳥獣害対策、
空き家・空き地対策、次世代の交通網の整備 など

細川かをり



現場に足を運び、皆様の御意見を頂き、
内容を調査し、国・県・市町と
交渉を重ねてまいります。
議会だよりなどで活動をご報告いたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

伝えよう！ 地域の絆と美しい郷土を

県議会在職20年の経験を生かして
総合力でなんえつを幸福度日本一に！

(越前市、池田町、南越前町)

南越(越前市、南越前町、池田町)は、日本でも有数の「たからもの」が詰まっている地域です。山海の自然が生み出す食の宝庫、越前和紙、越前打刃物、筆筒に代表される伝統工芸、自動車や電子デバイスなどの先端産業、北国街道の宿場町や北前船主集落など…。先人が継承してきた素晴らしい歴史と文化、そういった地域の「たからもの」をいかに後世に伝え、発展させていくのか。そのためにどのように未来への投資をしていくのか。これが我々に課せられた課題です。

- 1. 人材への投資**
保育から教育まで一貫した手厚い支援をし、故郷を愛し地域を担う、そして世界で活躍する幅広い人材を育成します。
- 2. 生活課題への整備に対する投資**
災害に強い土壌と生活の負担を軽減する環境をつくってまいります。
- 3. 健康長寿への投資**
子育て世代への支援から人生百年時代における高齢者の生きがいづくりのお手伝いまできめ細やかな対応と、スポーツ・文化の育成に力を注ぎます。
- 4. 歴史・文化の継承への投資**
地方創生の原点は、地域の潜在的に持つ資源をいかに活かせるかです。歴史・文化の継承は、現世代に生きる我々の務めとして後世に強めています。
- 5. 人口減少時代への投資**
高度情報化社会において、生活拠点を福井県に置きながら世界を相手に仕事ができる環境が生まれつつあります。こういった環境整備を支援してまいります。
- 6. 大交流時代への対応に投資**
北陸新幹線の延伸、高規格道路の県内全線開通、インバウンドの再開により、世界の大交流時代を迎えています。「世界中から来てもらい、見てもらい、体験してもらい、食べてもらい…。最終的には住んでもらう」ところまで繋がる仕掛けをしてまいります。
- 7. 心身共に地域全体が元気になるための投資**
スポーツや芸術のすそ野を広げ、レベルアップを図り、賑わいや感動を身近なものとしまちづくりを展開してまいります。



自民党公認

なかくら典克

なかくら典克 プロフィール

昭和42年 5月2日生まれ(55歳)
町立南条小・中学校卒業
県立武生高等学校卒業
拓殖大学政経学部卒業
国会議員の秘書を経て

平成15年 4月
福井県議会議員初当選(現在5期目)
福井県議会議員
福井県議会総務・教育常任委員会委員長
福井県議会原子力発電特別委員会委員長
自由民主党福井県連 総務会長・政調会長
自由民主党全国青年議員連盟会長
第97代福井県議会議員 など歴任

現職(主なもの)
自由民主党福井県連幹事長
自民党福井県連会長
森林・林業・木材産業活性化推進福井県議会議員連盟会長
福井県議会観光振興議員連盟会長
福井県にプロスポーツを誕生させる議員の会長
福井県木材組合連合会顧問
福井県ホテル旅館組合顧問
福井県家具建具組合顧問
福井県サッカー協会会長
南越ブロック小学生バレーボール連盟会長
南条郡軟式野球連盟顧問
福井県釣り連盟会長
福井県剣道連盟相談役
福井県馬術連盟会長 他

4月9日(日)は

福井県知事選挙 福井県議会議員選挙の投票日

投票は午前7時から
午後8時まで



選挙権年齢は
18歳以上です

家族みんなで
投票に行こう！

投票所によっては、投票終了時刻が早くなっている場合がありますので、入場券等でご確認ください。

～投票日 その日が無理なら 期日前～

福井県選挙管理委員会



党より人

斉木武志
プロフィール

1974年 5月13日生まれ
1997年 東京大学法学部政治学科卒業
同年 NHK入局(アナウンサー)
2009年 衆議院議員選挙当選
2017年 衆議院議員選挙当選(2期)
居住地 越前市本保町 家族 妻、子供3人、犬3匹

電力価格

電気代値上げを見直します！

北陸電力が45%の値上げを申請するなど、電気代の上昇が止まりません。一方政府も原発のリブレース(代替)を目指す方針を閣議決定しましたが、必要な建設費は電力料金に上乗せして捻出する方針です。
国も事業者も電気代の値上げがどれだけ家計と経済を痛めつけるのか、コスト意識が欠けています。国民負担を抑えるのはどの電源なのか、コスト計算に基づいて電力政策を見直します。また原発建設費の負担を福井県民にも求める政策は地元軽視そのものです。立地県は電力料金への上乗せから除外するよう県議会として議決するなど、あらゆる手段を講じて電気代抑制に取り組めます。

成長戦略

日本の成長を福井から！

新エネ関連産業が福井など原子力立地地域で減税を受けられるよう法律を改正、世界初の全樹脂バッテリー工場を丹南に誘致しました。日本に欠けているのは新たな成長力です。蓄電池など世界が注目する成長分野を福井全域に誘致し、日本を牽引する成長産業を育てます。

農業政策

戸別所得補償制度を再導入！

コメの値段が下がる一方、肥料や燃油は高騰しています。農業者戸別所得補償制度を再導入し、農家の所得を支えます。さらに鳥獣よけ柵の設置費用まで公費負担を拡充し、農業が持続する環境を整えます。



斉木武志

さいきたけし

つかめ!ビッグチャンス・ふくい



～福井県発展の機会を逃すな

新型コロナウイルス感染症対策や物価の高騰、少子高齢化に伴う働き手不足や福祉の充実など、現在、地方自治体に課せられた対応すべき課題は山積しています。しかし一方、北陸新幹線「越前たけふ駅」の開業やDX(デジタルトランスフォーメーション)、カーボンニュートラルの推進など行政の舵取りにより得られる大きなチャンスが目の前に存在することも事実です。「新²・6つのKのお約束」によりこのビッグチャンスをつかみ、幸せふくいの実現のため粉砕砕身活動してまいります。

個別の政策 **新²・6つのKのお約束**

K-1 経済の活性化で幸せふくい

DXによる業務効率化やカーボンニュートラル技術の開発などを支援し経済の活性化を進めます。また、物価高騰によるコスト高や人手不足については工業・商業・農林水産業など全産業にわたり支援を検討していきます。

K-2 教育の充実で幸せふくい

教育行政を取り巻く環境が大きく変化している中、真の学力体力日本一を目指します。また、新設された武生商工高校の地域との良好な関係を押し進めるとともに部活動の地域移行についても生徒の目線に立った議論を進めていきます。

K-3 環境の保全で幸せふくい

自然災害が頻発に発生するという環境の変化が顕著に表れています。エネルギーミックスを考慮し、つつ温暖化ガス排出の削減を進めます。また、鳥獣害対策についても予算の確保と補助制度の見直しを提言します。

K-4 交流の増加で幸せふくい

令和5年度末の北陸新幹線「越前たけふ駅」の開業を控え、駅周辺の開発を含めた街づくりと、U・Iターンの推進による定住・交流人口の増加を全力で推し進めます。また入居への早期開通に向け関西との連携を維持し、つづ国に働きかけていきます。

K-5 健康長寿で幸せふくい

スポーツのもつ効用が大きく話題となっています。それぞれの世代、分野においてのスポーツ振興で健康長寿が達成されるよう努力してまいります。また、医療福祉体制の充実など、従事者の待遇改善は利用者のメリットになると考え進めていきます。

K-6 声の届く幸せふくい

地域インフラの整備や防災対策など住民の声をしっかり受け止めその実現に全力で当たります。また政権与党の一員である立場を活かし国への働きかけも行います。



プロフィール(略歴)

昭和62年	3月	慶應義塾大学法学部法律学科	卒業
同年	4月	千代田生命保険相互会社	入社
平成2年	1月	向社現地法人	
		Chiyoda Life Asset Management of America, Inc.	(ニューヨーク駐在員事務所) 駐在
平成8年	4月	株式会社ダイエイ	代表取締役就任
平成19年	4月	福井県議会議員初当選	
平成31年	4月	3期目の当選	
平成31年		厚生常任委員会委員長	
令和2年		聯合自民党 政調副会長	
令和3年		第108代 副議長	
令和4年		自民党福井県議会 政調会長	



宮本たかし

自民党公認

共に、 生きる社会を!

くらしをまもり地域から
もっとよい未来へ

三田村てるしはめざします

働く人々を大切に、
ゆとり・豊かさを実感
できるまちをつくります。

住民自らがまちづくりの
担い手となる地域社会を
つくります。

多種多様なすべての人が
お互いを認め合い共生
できるまちをつくります。

子どもを安心して
生み育てられる環境を
つくります。

子どもたちに安全で、
安心して暮らせる平和な
社会を伝えます。

「SDGs」の理念を活かし
た持続可能な環境社会を
つくります。

温かい心のこもった
福祉のまちをつくります。

みなさんの
声を聞かせて
ください!



三田村てるし プロフィール

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 【経歴】 | 【役職】 |
| ▶越前市余川町(味真野地区) | ▶立憲民主党福井県総支部連合会代表 |
| ▶越前市議会議員(5期17年) | ▶味真野観光協会会長 |
| ▶越前市議会正・副議長 | ▶味真野茶保保存会事務局長 |
| ▶武生市PTA連合会会長 | ▶退職者公務員連盟越前支部事務局長 |
| ▶武生市連合青年団事務局長 | ▶丹南市民自治研究センター理事長 |

三田村てるし 事務所

〒915-0082 越前市国高二丁目42-6-13 ☎0778-67-7374



みたむら

三田村てるし

立憲民主党公認

仕事、旅行…用事があるあなたに 期日前投票のお知らせ!

旅行の前に、
期日前投票を忘れずに!



投票日に投票所に行って投票できない方は、期日前投票制度を利用してください。

福井県知事選挙 3月24日 ~ 4月8日
福井県議会議員選挙 4月1日 ~ 4月8日
 午前8時30分~午後8時

詳しくはお住まいの市町または県の選挙管理委員会にお尋ねください。

～投票日 その日が無理なら 期日前～
福井県選挙管理委員会



市民の皆様の未来と
福井県の未来の為に
聞ける・話せる・
考える・実行する



中西あきお

55歳

越前市から福井県を元気にします

- 池田町、鯖江市、越前町、南越前町を結ぶ接点として、越前市のエリアデザインに取り組み、丹南地域のさらなる発展を目指します。**
 - 石田家久停車場線の東部延伸と三里山トンネルの早期実現。
 - 丹南広域農道4車線化事業促進。
 - 都市計画道路松原線(村国山トンネル)の早期実現。
- 新たな起業、企業の誘致を進めてまいります。**

越前たけふ駅周辺整備を進め、多くの起業家たちが集う次世代のオープンイノベーションエリアを作り、越前市・福井県のブランディングをします。
- 文化県都「越前市」に向けた取り組みを推進してまいります。**
 - 「ユネスコ創造都市ネットワーク」への加盟に向け地域文化資源の再興を目指します。
 - 武生商工高校(武生商業高校)の有効活用を早急に検討してまいります。
- 子ども子育て環境をさらに充実させてまいります。**
 - 親世代の負担軽減を進め、安心して出産育児ができる環境づくりを目指します。
 - 地域資源を活用し、子供たちのたくましく生きる力と郷土愛の成熟に努めてまいります。
- SDGsな社会づくりを推進してまいります。**
 - 木質バイオマス、水力など地域循環型エネルギー利用に取り組みます。
 - 森林整備を積極的に進め、森林資源の地域還元など有効活用に取り組みます。
 - 持続可能な農業の推進を進め、食のブランディングを進めます。
- 安心安全な地域づくりを目指します。**
 - 吉野瀬川ダムの早期実現と流域の治水対策事業を早期に進めてまいります。
 - 融雪未整備地域の早期解決に向け努めてまいります。